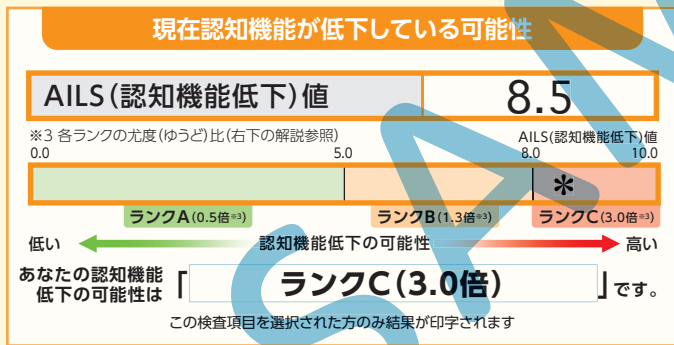
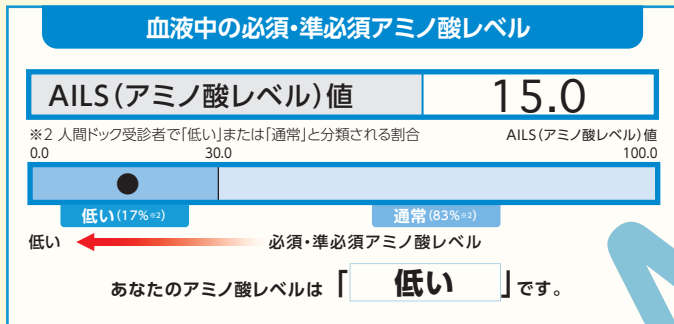
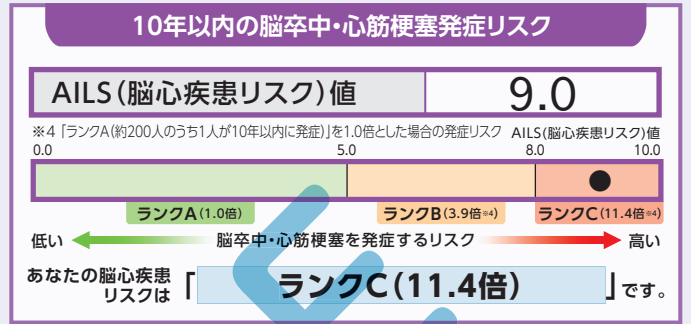
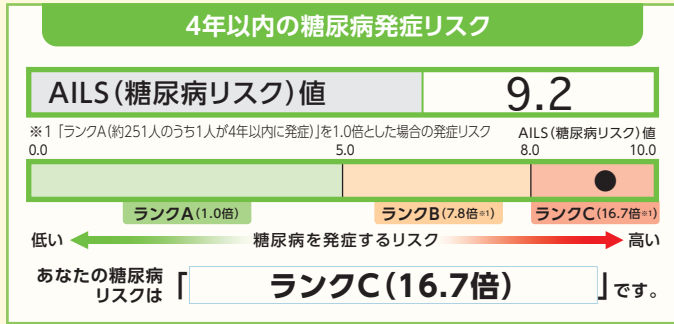
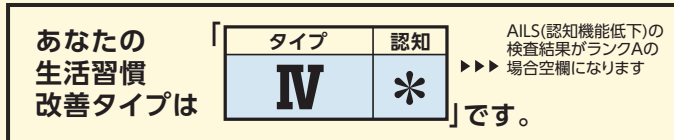


このたび、受診いただきましたあなたの検査結果および生活習慣改善タイプをご報告させていただきます。



		AILS (糖尿病リスク)		
		ランクA	ランクB	ランクC
AILS (アミノ酸レベル)	通常	タイプI	タイプII	
	低い	タイプIII	タイプIV	●*

監修:三井記念病院 総合健診センター 特任顧問、日本橋室町三井タワー ミッドタウンクリニック 常任顧問 山門 貴



- 同封の「AILS®生活改善ガイド」をお読みください。
- より詳しい検査結果と、あなたにおすすめの生活習慣改善方法は、アミノインデックス®マイページからご覧になれます。
- スマートフォンやタブレットはこちらから ▶▶▶▶▶▶
- PCはこちらから <https://mypage.aminoindex.jp>



AILS (認知機能低下)は50~100歳、AILS (糖尿病リスク)とAILS (アミノ酸レベル)は20~80歳、AILS (脳心疾患リスク)は30~74歳の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外のAILS値や生活習慣改善タイプは出力されますが、いずれも評価対象外となります。また、認知症の方、軽度認知障害の方、糖尿病の方、脳卒中の方、心筋梗塞の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方)の場合、その疾病・所見に関するAILS値や生活習慣改善タイプは出力されますが、いずれも評価対象外となります。

●AILS (認知機能低下)、AILS (糖尿病リスク)、AILS (脳心疾患リスク)のランクについて知っていただきたいこと

ランクB ランクC について

血液中のアミノ酸濃度は様々な原因で変化します。認知症、軽度認知障害、糖尿病、脳卒中・心筋梗塞以外の疾患や、個人特有のアミノ酸濃度バランスにより「ランクB」や「ランクC」と判定される場合があります。必ずしも現在認知機能が低下していたり、4年以内に糖尿病、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症したりするわけではありません。

ランクA について

AILS (認知機能低下)、AILS (糖尿病リスク)、AILS (脳心疾患リスク)がそれぞれ「ランクA」であっても現在認知機能が低下していない、4年以内に糖尿病を発症しない、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症しないとは言いきれません。

●尤度(ゆうど)比とは

現在認知機能が低下している方が低下していない方よりも何倍「ランクA」、「ランクB」や「ランクC」になりやすいかを示す値

エーアイエルエス

●AILS®の検査結果の判断について

現在認知機能が低下している可能性、将来糖尿病、脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクは、AILS (認知機能低下)、AILS (糖尿病リスク)、AILS (脳心疾患リスク)と、その他の検査結果と共に総合的に判断されるものです。本検査結果の解釈や他の検査結果との関係に関しては、医師にご相談ください。

エーアイエルエス

※AILS®=アミノインデックス®生活習慣病リスクスクリーニング (AminoIndex® LifeStyle diseases)

コメント

裏面は検査結果に関する解説をご用意しています。
必ずお読みください。

解析委託先: 味の素株式会社
アミノインデックス®は、味の素株式会社が開発した検査です。

aminoindex®、AILS®は、味の素株式会社の登録商標です。

アミノインデックス®

生活習慣病リスクスクリーニング(AILS®)の解説

エーアイエルエス

アミノ酸は、私たちの体を構成する重要な栄養成分であり、健康な人では、血液中のアミノ酸濃度バランスが一定に保たれています。しかしながら、生活習慣が乱れたとき、疾患の発症前や発症したときには、血液中のアミノ酸濃度バランスが崩れ、病気の種類によってそのバランスの崩れ方に特徴があります。AILS®では血液中のアミノ酸濃度バランスをもとに疾患リスクを評価します。さらに、血液中のアミノ酸濃度バランスによる総合的な評価に基づいて、あなたに適した生活習慣に関するアドバイスを提供します。



※アミノ酸濃度バランスはイメージです。

分析

血液中のアミノ酸濃度バランスからあなたの疾患リスクを評価



あなたのアミノ酸濃度バランスにあった健康増進をサポート

あなたの生活、今日から改善しましょう!

あなたに合った生活習慣改善のアドバイスや健康増進に役立つコンテンツで、毎日の健康習慣をしっかりサポートします

さあ、今すぐCHECK! <https://mypage.aminoindex.jp>

※冊子「AILS®生活改善ガイド」からもご確認いただけます

運動

食事

健康アドバイス

スマホやタブレットはこちらから

監修:三井記念病院 総合健診センター 特任顧問、日本橋室町三井タワー ミッドタウンクリニック 常任顧問 山門 實

検査結果に基づく生活習慣改善タイプについて

あなたの検査結果分類の場所に「●」が印字されます。
AILS(認知機能低下)が「ランクB」または「ランクC」の場合、「*」のマークが並べて印字されます。

		AILS(糖尿病リスク)		
		ランクA	ランクB	ランクC
AILS(アミノ酸レベル)	通常	タイプI		タイプII
	低い	タイプIII		タイプIV ●*

あなたの生活習慣改善タイプは **タイプIV** 認知 ***** です。

AILS(認知機能低下)の検査結果がランクAの場合空欄になります

あなたのAILS(認知機能低下)の検査結果が「ランクB」または「ランクC」の場合、「*」のマークがつかます。AILS(認知機能低下)を選択していない場合は、この欄に斜線「/」が印字されます。

AILS(糖尿病リスク)とAILS(アミノ酸レベル)の検査結果に基づき、タイプI、II、III、IVのいずれかを表示します。

- タイプIの方** AILS(糖尿病リスク):「ランクA」 AILS(アミノ酸レベル):「通常」
- タイプIIの方** AILS(糖尿病リスク):「ランクB」または「ランクC」 AILS(アミノ酸レベル):「通常」
- タイプIIIの方** AILS(糖尿病リスク):「ランクA」 AILS(アミノ酸レベル):「低い」
- タイプIVの方** AILS(糖尿病リスク):「ランクB」または「ランクC」 AILS(アミノ酸レベル):「低い」